

楽天舞によるよさこいソーラン



新春の舞 踊る阿呆2012

吉崎海岸で1月1日早朝、新春の門出をよさこいの舞で飾る「踊る阿呆2012」が行われました。

地元よさこいチーム「楽天舞」と県内から集結したチームは、寒風の中、自慢の舞を披露。チームによる演奏が終わると観客や他のチームからの拍手が起り、舞による交流を深めました。

交通安全を祈願して 新春の歩き初め

交通安全を祈願して1月8日早朝、野菜ウォーキングサークルが「歩き初め」を行いました。

のさか望洋荘駐車場に集まった同サークルのメンバー32人は、勝又康之会長と匝瑳警察署宮内交通課長の交通安全祈願のあいさつ後、吉崎海岸を目指して出発。吉崎海岸で恒例のゲーム大会などの後、海に向かって今年1年の交通安全・健康増進を祈願しました。



世界各国の料理を楽しむ参加者



各国の料理に舌鼓 国際交流新春パーティー

市民ふれあいセンターで1月14日、国際交流新春パーティーが開かれ、市内在住の外国人など7か国約80人の人たちが参加しました。

これは、市国際交流協会の主催で毎年行われているもので、当日は各国の料理やステージでみんなでついた餅が振る舞われるなど、参加者は国籍を越えて楽しいひとときを過ごしました。

色鮮やかな晴れ着姿で華添える そうさ歳末ジャンボ宝くじ大抽選会

市民ふれあいセンターで1月8日、「そうさ歳末ジャンボ宝くじ大抽選会」が行われました。

抽選会では、その日成人式を終えたばかりの振り袖姿の新成人5人が当選番号を決める抽選に参加。特等30万円分の共通商品券を決める射的では、番号が決定するごとに詰め掛けた多くの来場者から大きな歓声が上がっていました。



華やかな着物姿で的をねらう新成人たち

地域の伝統行事

1/8 柏田仁組獅子舞

栄地区柏田で、仁組獅子舞が行われました。これは獅子が疫病や災いを噛み砕き、五穀豊穣・無病息災を祈る伝統行事です。訪問を受けた家庭の人たちは、自分の体を獅子に噛んでもらい、今年1年の健康と幸せを願っていました。



病魔を噛み砕くといわれる

1/8 小高の裸参り



飯高地区小高で、裸参りが行われました。

22時30分ころ、妙長寺の門前に25人ほどの下帯姿の男衆が登場。「オイサ、オイサ」の掛け声とともに冷水で身を清めると、近くの八坂神社で、無病息災・五穀豊穫を祈願しました。

1/9 金原の大篝御的神事

飯高地区金原の三社大神で、大篝御的神事が行われました。境内に組んだ高さ約6m周囲約15mの大篝に火を入れると、勢いよく燃え上がり青竹が大きく弾け、集まった地区の人は今年の無病息災・五穀豊穫を祈願しました。



赤々と燃え上がる大篝

1/15 松山神社で筒粥神事



匝瑳地区松山の松山神社で、約350年も前から続く筒粥神事が行われました。これは、青竹と粥を鍋で一緒に煮込み、その粥の入り具合で一年の吉兆を占うものです。結果はまずまずで、特に人参や甘藷、大豆の栽培に幸運があるそうです。

1/15 稲生神社でひげなで三杯

野田地区今泉の稻生神社で、ひげなで三杯が行われました。これは、氏子同士が東西に分かれて酒を競って飲むもので、ひげなでると次々に酒を飲む習わしです。酒豪たちは、杯を一気に飲み干し、五穀豊穫・家内安全を願いました。



それ、もう一杯飲みましょう

プロ選手の技を間近で体験 bjリーグスクールキャラバン

八日市場ドームで12月25日、プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツ」によるバスケットボール教室が行われ、匝瑳小児童33人が参加しました。



ドリブルで大事なことは？

コーチとして中村友也選手と亀崎光博選手の2人が訪れ、ドリブルやパスなど手本を示しながら指導。児童たちは、プロ選手の技に、驚きと感嘆の声を上げていました。

S☆Cuteデビュー！

そうさ赤ピーマンフェスティバル

オーションマート126特設会場で12月17日、「そうさ赤ピーマンフェスティバル」が開催されました。

当日は、赤ピーマンを使ったレシピコンテストや、昨年10月に誕生したご当地アイドル「S☆Cute」のデビューライブなどが行われ、会場は大きなにぎわいを見せしていました。



S☆Cuteのデビューライブ

旭市の復興に向けて

東日本大震災チャリティーコンサート

東総文化会館で12月25日、市教育委員会主催の東日本大震災チャリティーコンサートが行われました。会場には、ほぼ満席の867人が来

場し、のさか太鼓の勇壮な演舞に大きな拍手が響き渡りました。また当日は、市内から高校生を含め86人が募金の呼びかけなどボランティアに協力し、集めた募金を旭市被災者義援金として全額寄付しました。



のさか太鼓の迫力ある演舞